

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 85

政策体系	41	事業分類	施設管理費	所管部局	市民部 市民課
会計	一般会計	科目	2. 総務費 - 1. 総務管 - 9. 地域振 現年		
事業名	地域振興関連施設管理運営費				
細事業名	園部女性の館管理運営費				
評価表作成者				市民福祉部 市民課	森本 隆幸

## 1. 事業の概要

施設管理面全般、各種講座の開設

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

男女共同参画の一助となる施設としての位置づけを目指す。

### ② 事業を実施する必要性

男女共同参画を進める上で女性の館の事業も必要要素の一つと考える。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円		2,999	3,341	2,960	3,953	3,883	3,883
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円		1,480	1,485	1,512	1,739	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円		2,398	2,741	2,360	3,353	3,283	3,283
国・府支出金	千円		0	0	0	0	0	0
地方債	千円		0	0	0	0	0	0
一般財源	千円		601	600	600	600	600	600
職員等の従事人員	人/年	—	0.80	0.70	1.15			
人件費	千円	—	6,443	5,728	3,112			
事業費総額	千円	—	7,961	7,584	4,560			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

女性の館講座開設事業委託金 600,000円  
 臨時職員賃金 1,512,210円  
 その他経費 848,076円（消耗品費、光熱水費、会場使用料等）

## 5. 事業結果の概要

各講座を通じ参加者相互の交流を図ることができた。又男女共同参画に関連した講座を発展的に行うことも考慮に入れた活動を提供した。

## 6. 活動の詳細

会議		
南丹市女性ネットワーク会議へ、女性の館からも代表として1名参加。	月1回程度	男女共同参画を視野に入れた会議に出席することによりよりか活動が深められた。
研修会		
運営委員一日研修（神戸市内）	5月30日	23名参加 運営委員の資質の向上と交流を図ることができた。
講座の開催		
文化祭作品展示及び文化祭体験講座 フラワーアレンジメント クレイアート（干支）うさぎ	10月23日	展示・体験コーナー参加者計100人 イベントコーナーでの交流を深めることが出来た。
随時講座 母の日フラワーアレンジメント 親子講座（夏休みミニスイーツ作り）干支作り（ちりめん細工）うさぎ お正月用フラワーアレンジメント ミニお雛様作り（布細工）	5月 8月 12月 2月	参加者計135人 園部地域だけでなく美山地域へも出前講座として活動の範囲を広げることが出来た。
短期講座 玉飾り（布細工）、エコクラフト、さるぼぼ（布遊び）陶芸、絵手紙	8月～10月	参加者計180人
長期講座 フラワーアレンジメント、着物リフォーム ハワイアンキルト、さおり織り、書道、編み物、生花 水彩画	7月～12月	参加者計914人

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

多彩な講座の開設等により参加者が南丹市全域にわたってきている。さらに女性交流の場としてや、女性の能力が発揮できる場として提供していく。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成22年度の所属長評価

きらりなんたんカフェの実施等による、男女共同参画発信施設のひとつとしての事業展開を図った。

#### ■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
旧園部の参加が多いが徐々に八木、日吉、美山も増えてきている。
- ②当該事業のアピール事項  
さをり織りの講座を通じてファッションショーをするほどの実力を付けている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
より広範な活動が展開できるような取り組みが求められるのではないか。